中央競技団体の自走化に向けた組織基盤整備支援事業

中央競技団体への理解を深め、連携・共創の可能性をともに考える
合同検討会議(第2・3回)

スポーツ庁では、組織運営や財源確保等の面で課題を抱える中央競技団体（NF）を対象として、
自走化に向けた伴走支援を実施しています。
本合同検討会議では、選定団体と企業が対話・意見交換を行い、
中央競技団体が抱える課題の理解促進と、将来的な連携・共創の可能性について検討します。

本支援事業について

中央競技団体の自走化に向けた課題解決と新たな価値の創造に向けた組織整備

中央競技団体が持続的な活動を行うためには、組織運営や財源確保に関する課題への対応が求められています。本事業では、中長期計画の見直しや重点施策の具体化を進めるとともに、民間企業との連携可能性についても検討しています。

合同検討会議では

・NFが抱える課題やニーズの共有
・民間企業の知見・技術・サービスとの接点探索
・将来的な協業・共創テーマの検討

を実施します。

選定団体

令和8年度は、脆弱性、課題認識、組織コミットメント、オープンイノベーション、波及効果の観点より、以下の3団体を選定し、定期的な面談や合同検討会議等による伴走支援を実施しています。

・日本バイアスロン連盟
・日本知的障がい者サッカー連盟
・日本デフバスケットボール協会

講師

複雑な社会システムの構造改革やシステムデザインの専門家である2名が講師を担当。



冨田 欣和 氏

システムデザイン思考の国内第一人者
NF組織改革や育成システム構築のアドバイザーとしても活躍中

knots associates 株式会社 代表取締役、
慶應義塾大学大学院 特任准教授

- 関西学院大学大学院教授等を経て現職
- 航空宇宙領域や地域創生、スポーツ分野など、多方面で実践・指導を行っている



鳥谷 真佐子 氏

医療・ヘルスケア、文化・スポーツ資源、行政等を対象にした社会システムデザインの専門家

東京科学大学環境・社会理工学院 准教授

- 慶應義塾大学特任教授等を経て現職
- 博士(医学)
- ユーフォリアスポーツ科学研究所の所長を務め、スポーツ科学やコンピュータ科学をスポーツ現場への適用を主導している

企業の皆さんにとっての参加意義(想定)

NFの実態や課題を直接把握

競技団体の運営実態や中長期的な課題、今後の方向性について理解を深めることができます。

新たな連携・共創の可能性を検討

自社が有する技術、ノウハウ、サービス等を活用した協働可能性について検討できます。

スポーツを活用した社会価値創出

スポーツを通じた地域活性化、共生社会の実現、健康増進等の社会課題解決に向けた取組の可能性を探ることができます。

対象企業

以下のような関心を有する企業の皆さまの参加をお待ちしております。

・中央競技団体との連携に関心がある企業
・スポーツを通じた社会課題解決に関心がある企業
・スポーツ領域への事業展開等を検討している企業
・共創・オープンイノベーションを推進している企業

※業種・企業規模は問いません

合同検討会議の概要

11月開催

事例共有
松崎 英吾 氏（日本ブラインドサッカー協会 フェロー）
スポーツ団体と企業との協業事例

ワークショップ
持続可能な協業構造の検討
As-Is/To-Be　CVCA作成

12月開催

ワークショップ
選定団体が検討した協業施策案について参加企業・有識者を交えた全体ディスカッション

合同検討会議の開催概要

日程　令和8年11月27日（金）・12月21日（月）

会場　麹町または丸の内付近
※会場詳細は事前登録企業へ別途ご案内

主催　スポーツ庁

事務局　合同会社デロイト トーマツ / 株式会社ユーフォリア
お問い合わせ：R8_jisouka@eu-phoria.jp